



2024年2月5日

各 位

会社名 ミガロホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中西 聖
(コード番号 5535、東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 岩瀬 晃二
(TEL. 03-6302-3627)

業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、2024年2月5日に、Michikusa 株式会社（以下 Michikusa 社）と生成 AI を活用した事業推進を図るため、生成 AI を用いた企画・研究・開発業務を目的とした業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の目的

当社グループは、「デジタルとリアルの融合で新たな価値を創造し、社会の課題解決に貢献する」を経営理念に、DX 推進事業と DX 不動産事業を展開しております。その中でも DX 推進事業では、クラウドインテグレーション・システム開発事業、スマートシティ顔認証事業を展開しており、ここ数年は、当社グループの成長の柱として注力し、展開しております。

現在、PwC 社が行った国内企業を対象とした調査*では、生成 AI に対する認知度が大幅に高まる中、生成 AI を活用中または推進・検討中の企業が全体の 87%に達しており、91%が他社事例に関心があると挙げられております。生成 AI の本格導入時期については、58%が今後 1 年以内の本格導入を検討しているとなっており、企業によっては数億～数十億円規模の予算を計画しているとなっております。その一方で、社外や社内の業務で実際に活用している企業は 18%にとどまっているのが現状となっております。

今回の業務提携により、Michikusa 社の最先端の AI 技術と当社グループのバーナーズ株式会社が「バーナーズ生成 AI ラボ」として展開する AI ワークショップ及び AI 活用ショールーム環境を共同で、幅広い業種の企業に対し提供することが可能となり、企業の DX 化への貢献になるものと考えております。

*PwC「生成 AI に関する実態調査 2023 秋」より引用

https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/generative-ai-survey2023_autumn.html

今後は、両社で急速に拡大する生成 AI の需要に迅速に対応し、幅広い業種の企業に DX 支援を行うことで、DX 推進事業の成長をさらに加速させるものと考え、本契約の締結を決定いたしました。

2. 業務提携の内容

当社と Michikusa 社は、Michikusa 社が得意とする生成 AI の技術を応用し、包括的な DX 推進を両社で進めるべく、法人向け生成 AI 活用研修、生成 AI を活用した企画・研究・開発・設計・生産等を行うことで業務提携に合意いたしました。両社のノウハウを持ちより、今後社会において必要とされる AI 活用人材の創出と育成環境及び AI 活用の実環境の整備を両社で実現し、これによって顧客の生産性向上に貢献するのみならず、今後は、AI 精度向上のための事例提供による AI 進化にも貢献し、直接的、間接的に顧客の生産性向上へ貢献することを目指しております。

3. 業務提携の相手先の概要※

(1) 名 称	Michikusa 株式会社
(2) 所 在 地	東京都目黒区下目黒一丁目 1 番 14 号 コノトビラビル 7 F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 白井 拓水
(4) 事 業 内 容	IT コンサルティング事業
(5) 資 本 金	100 万円
(6) 設 立 年 月 日	2023 年 10 月 29 日
(7) 大株主及び持株比率	白井 拓水 100%
(7) 当社と当該会社の関係	記載すべき資本関係。人的関係。取引関係等はありません。 また、関連当事者にも該当いたしません。

(注) 財政状態及び経営成績については、2023 年 10 月 29 日に設立され決算期末を迎えていないため記載しておりません。

4. 日程

意思決定日 2024 年 2 月 5 日

業務提携契約締結日 2024 年 2 月 5 日

5. 今後の見通し

本業務提携が、当社グループの 2024 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値の向上に資するものと考えております。なお、今後公表すべき事項が発生した場合は速やかに開示いたします。

以 上